

イングリッシュ・デイ開催

気軽に、楽しく、より身近に英語を学ぶ



6月23日（土）、鶴田町公民館 鶴田町体育センターにおいて、子どもたちに、日ごろの授業よりも英語をより身近に感じてもらうようとイングリッシュ・デイが開催されました。当日は町内の子どもたち26人が参加し、講師には国際交流員や外国語指導助手5人を迎え、中学校や高校の生徒6人がスタッフとして協力しました。今回のイングリッシュ・デイでは、頭や体を使うさまざまなゲームや、英語を使ったヨガ、絵本の

読み聞かせなどを行っており、普段学校で受けている英語の授業とは違った形で英語に親しんでいました。ゲームの結果によって、景品と交換できるチケットがもらえることもあり、子どもたちは一生懸命英語を聞き取っていました。イングリッシュ・デイの中で、子どもたちは外国人講師との会話やふれあいを通して、英語への興味や関心をさらに高めています。

小さい時から英語で触れあえるのは子どもたちにとって貴重な経験

元青森市外国語指導助手
ライアン・リンさん



子どもたちが楽しく英語を学んで、英語で触れあえることはとても貴重な経験だと思います。

以前まで、私は小さな町では、子どもたちが外国人と英語で触れあえる機会はあまりないと思っていました。しかし、このようなイベントがあることを知り参加してみると、子どもたちがたくさん参加しており、英語を学びたいという気持ちや、英語への壁をあまり感じていないことが分かりました。

これからも、英語でコミュニケーションを取ることを楽しんでほしいと思います。

私は、中学生になると英語の勉強が今より難しくなるので、もっと英語を勉強したいと思って参加しました。

魚釣りのゲームでは、色々な動物の英語の名前を覚えられたし、英語の勉強で覚えた名前もちゃんとゲームで活用できたので、嬉しかったです。

中学生になっても、英語の勉強を頑張ります。



梅沢小学校 6年
佐々木 千櫻 ちゃん



鶴田小学校 4年
福田 歩 くん

僕は積極的に英語を勉強したくて参加しました。

今年で2回目の参加ですが、去年と違うゲームばかりで楽しく英語を学べました。

普段は、学校の勉強のほかにKUMONでも英語の勉強をしています。今日覚えた英語をいろんな所で積極的に使って、英語の勉強をもっと頑張っていきたいです。

ー今年のテーマー

カーニバル～外国のお祭りゲームや英語を使うゲームを楽しもう！～

今年のイングリッシュ・デイは上記のテーマで開催され、全部で6種類のカーニバルゲームのほか、英語を使ったゲームやヨガの体験や、外国人講師との交流がありました。



おもちゃのアヒルで文字合わせ

水が張ったバケツに浮かべたアヒルのお腹に書いているアルファベットを合わせる神経衰弱のようなゲーム。ペアが揃うたびに歓声が上がっていました。



動物の英語名を覚える魚釣りゲーム

先生が英語で指示した動物の絵が描かれた魚を磁石で釣るゲーム。英語を聞き取れても先に魚を釣られると負けてしまうため、負けた方はとても悔しそうでした。



カーニバルにちなんでペイントを体験

顔や腕などにペイントなどをする外国のカーニバルの文化を初体験。初めてのペイントに不安そうにする子もいましたが、体験後は嬉しそうな表情を見せました。



動物ポーズのヨガでリフレッシュ

みんなでカーニバルゲームを楽しんだ後は、英語を聞き取り動物ポーズのヨガでリフレッシュ。写真はみんなでフラミンゴのポーズでヨガをしているところ。



みんなでハンバーガーを作ってランチ

バイキング形式で、机に並べた食材を挟んでハンバーガーを作って食べました。自分たちで作ったこともあり「美味しい！」という声がたくさん聞こえました。



動物のお面を自分で作り仮装を楽しむ

衣装や仮面などで仮装を楽しむ本場のカーニバルにちなんで、動物のお面を作りました。子どもたちは、それぞれこだわりを持って作っていました。